

八 えひめ国体推進局

総合運動公園改修事業費

359, 816

えひめ国体開催時の拠点施設となる県総合運動公園を計画的に改修整備する。

- 1 改修整備
 - (1)内 容 補助競技場、中央広場、中央園路
 - (2)負担区分 国1/2 県1/2
- 2 備品整備 陸上競技、テニス、体操、弓道
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

えひめ国体市町等競技施設整備費補助金

252, 123

- 1 事業主体 えひめ国体の会場となる競技施設を有する県内市町等
- 2 対象事業 一般競技施設 既存施設の改修
特殊競技施設 常設又は仮設による施設整備
- 3 補助率 県1/2・2/3・10/10
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

◎ えひめ国体特設プール整備費

112, 555

〔債務負担行為限度額 746, 239〕

えひめ国体の水泳競技会場となるアクアパレットまつやま特設プールを松山中央公園内に整備する。

- 1 整備内容
ステンレスプール(50m×25m×水深2m)、ろ過装置一式、自動審判計時装置一式
- 2 スケジュール
 - ・プール整備 28年10月～29年6月
 - ・リハーサル大会 29年7月
 - ・国体水泳競技 29年9月10日～17日
 - ・撤去、原形復旧 29年9月～10月
 (えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

◎ えひめ国体・障害者スポーツ大会総合開閉会式会場実施設計費

25, 535

県総合運動公園で総合開・閉会式等の式典を開催する際の仮設物のデザイン、配置及び整備等に関する実施設計を行う。

- 1 実施設計図書の作成
- 2 工程表の作成
- 3 法令上の諸条件の調査 等
- 4 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

○ えひめ国体競技用具整備事業費

141, 435

えひめ国体の競技実施に必要な競技用具を整備する。

1 県執行分

競 技	整備内容	競技会場
ライフル射撃(CP以外)	伏射用マット・圧縮空気ボンベ等	内子町城の台公園特設ライフル射撃場・体育館
ライフル射撃(CP)	射台、衝立	県警察学校
ボクシング	ボクシングリング	松前公園体育館

2 県実行委員会執行分(県外開催競技)

競 技	整備内容	競技会場
水泳(飛込)	競技用飛板	高知県立春野総合運動公園水泳場
馬術	障害飛越用具、仮設練習場等	三木ホースランドパーク
カヌー(SL、WW)	予備艇、コースゲート設置等	寺家カヌー競技場
クレー射撃	クレー放出機修繕等	ミロク高知射撃場

(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

◎ 障害者スポーツ大会競技会場実施設計費

18, 548

障害者スポーツ大会の競技会場(陸上競技会場を除く14競技会場)に関する実施設計を行う。

- 1 各会場の利用計画図の作成
- 2 仮設設備詳細設計の作成
- 3 リハーサル大会会場整備実施設計の作成
- 4 施設一覧表及び備品リストの作成 等
- 5 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

- えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金積立金 87, 631
- 1 基金の名称 愛媛県国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催基金
 - 2 積立金の内訳 寄附金及び預金利子
 - 3 基金の用途
 - (1) えひめ国体の競技力向上対策に要する経費
 - (2) えひめ国体・障害者スポーツ大会の開催及び開催準備に要する経費
- えひめ国体・障害者スポーツ大会広報推進事業費 65, 741
- えひめ国体・障害者スポーツ大会への参加意識の高揚と県民総参加の実現を図るため、広報活動を展開する。
- 1 報道委員会の設置・運営
 - 2 公式ポスター等の制作
 - 3 開催周知関係事業
 - (1) 開催年突入イベントの開催
 - (2) 県内広域イベントにおける周知
 - (3) 岩手国体・大会における周知
 - (4) えがおダンス・えがお体操の普及
 - (5) 市町と連携した屋外広告の実施
 - (6) 広報看板・のぼり旗等の追加・更新
 - (7) 車両広告の実施
 - 4 マスコット普及関係事業
 - 5 情報発信・啓発関係事業
 - (1) メディアを活用した広報
 - (2) えひめ国体・えひめ大会放送局の運営 等
 - 6 障害者スポーツ大会リハーサル大会の周知 等
 - 7 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- えひめ国体・障害者スポーツ大会県民運動推進事業費 38, 239
- えひめ国体・障害者スポーツ大会への理解を深め、感動や夢、希望を分かち合える両大会の実現を図るため、県民運動を展開する。
- 1 県民運動普及啓発支援事業
 - 2 県民運動推進事業
 - (1) 県民運動推進イベントの開催
 - (2) ダンスコンテストの実施
 - (3) 花いっぱい運動の展開
 - (4) クリーン運動の推進
 - (5) ふるまい運動の支援
 - (6) 運営ボランティアの養成
 - (7) キャラバン隊の巡回
 - (8) 募金・企業協賛推進事業 等
 - 3 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- えひめ国体・障害者スポーツ大会準備費 194, 004
- えひめ国体・障害者スポーツ大会の開催準備を行う県実行委員会の運営経費
- 1 運営費
 - (1) 実行委員会事務局経費
 - ・会議開催経費(総会、常任委員会、専門委員会、部会等)
 - ・事務局運営費(先催県調査、岩手国体実務研修、日体協・文科省・日障協協議等)
 - (2) 実行委員会職員経費(25人)
 - (3) 大会運営保険料(県実施競技のリハーサル大会に係る保険料)
 - 2 事業費
 - (1) 大会参加章等の製作
 - (2) 基金充当事業報告誌の作成 等
 - 3 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

- ◎ えひめ国体・障害者スポーツ大会来場者管理システム業務委託費 21,090
 えひめ国体・障害者スポーツ大会の開閉会式において、安全かつ迅速な入場手続きを図るため、来場者管理システムを開発・導入する。
- 1 来場者管理システム業務委託
 - (1) 各管理システムの構築
 - ・大会役員、特別招待者(来会調査、名簿・IDカード作成等)
 - ・一般観覧者(公募、抽選、受付、入場券発行等)
 - ・スタッフ等(名簿・IDカード作成等)
 - (2) 一般観覧者公募ポスター、申込ガイドの作成 等
 - 2 一般観覧者公募ホームページの制作
 - 3 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- えひめ国体輸送実施計画策定事業費 15,470
 総合開・閉会式の参加者や一般観覧者を安全かつ円滑に会場に輸送するため、輸送実施計画(第2次)を策定する。
- 1 業務委託
 - (1) 総合開・閉会式輸送(バス輸送計画、バス車両確保、駐車場等利用計画、交通対策等)
 - (2) 全国輸送(来会意向調査、公共交通機関輸送力確保)
 - 2 交通総量抑制会議の設置
 - 3 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- えひめ国体配宿事業費 10,542
 県・市町実行委員会が合同で宿泊施設を一元管理し、一括して配宿する合同配宿業務を実施する。
- 1 業務委託
 - (1) 配宿センター設置・運営
 - (2) 配宿システムの保守及び調整
 - (3) 第2次仮配宿の実施(充足対策検討)
 - (4) 営業宿泊施設との協定書の締結、宿泊意向調査の実施
 - 2 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会総合センターの設置
 - 3 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- ◎ えひめ国体・障害者スポーツ大会参加者等受入環境整備事業費 9,133
 宿泊及び食品提供施設等への立入検査、衛生講習会、医事衛生対策、標準献立の普及を行う。
- 1 宿泊及び食品提供施設等への立入検査、監視・指導の実施
 - 2 衛生講習会の実施
 - 3 医事・衛生対策啓発資材の作成
 - 4 標準献立普及事業の実施
 - 5 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- 障害者スポーツ大会宿泊・輸送業務委託費 24,783
 障害者スポーツ大会に参加する選手等の宿泊施設の確保と安全な輸送体制の構築に向けた計画の策定及び宿泊・輸送一括管理システムを設計する。
- 1 業務委託
 - (1) 第2次宿泊計画の策定、宿泊施設との調整等
 - (2) 第2次輸送計画の策定、車両の確保
 - (3) 宿泊・輸送一括管理システムの設計
 - 2 第2次参加意向調査
 - 3 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- ◎ えひめ国体・障害者スポーツ大会総合開閉会式等警備計画費 10,285
 えひめ国体・障害者スポーツ大会での事故の未然防止や参加者の安全確保を図るため、自主警備及び交通誘導に関する計画を策定する。
- 1 業務委託
 - (1) 自主警備に関する検討(会場内の交通規制箇所の選定、入退場管理、巡回警備等)
 - (2) 交通誘導に関する検討(会場周辺道路・駐車場での車両誘導方法等)
 - 2 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

- えひめ国体・障害者スポーツ大会式典準備費 61, 736
 愛媛らしさを県内外に向けて発信し、えひめ国体・障害者スポーツ大会にふさわしい式典とするため、式典実施要項の策定のほか、炬火トーチ及び炬火受皿の製作等を行う。
- 1 業務委託
 - (1)式典実施要項策定(実施要項、演技台本、演技振付け練習用DVD製作等)
 - (2)式典音楽制作(楽譜印刷製本、レコーディング及び配付用楽譜集・CD製作等)
 - 2 炬火トーチ及び炬火受皿製作
 - 3 式典等関係物品引継輸送
 - 4 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
 (えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- えひめ国体県外開催競技準備費 43, 942
 県外開催4競技(水泳(飛込)、馬術、カヌー(SL、WW)、クレー射撃)の開催準備を着実に進める。
- 1 県外開催競技会運営委員会の開催
 - 2 関係機関との協議、先催県の状況調査
 - 3 会場地での広報
 - 4 現地ボランティアの募集等
 - 5 現地事務所の設置運営 等
 - 6 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
 (えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- ◎ えひめ国体水泳飛込競技会リハーサル大会開催費 11, 967
 県外で開催する水泳(飛込)競技のリハーサル大会を開催する。
- 1 大会名 第10回西日本飛込競技大会・愛顔つなぐえひめ国体水泳(飛込)競技リハーサル大会
 - 2 日程 28年8月27日(土)、28日(日)
 - 3 会場 高知県立春野総合運動公園水泳場
 - 4 競技内容 高飛込、飛板飛込
 - 5 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
 (えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- えひめ国体競技役員等養成事業費 31, 836
 えひめ国体開催時の競技会運営に当たる審判員等を計画的に養成するとともに、国体開催準備業務を推進するため、県競技団体に対し必要な支援を行う。
- 1 競技役員等養成事業
 - 中央審査会等への派遣及び県内審査会の開催
 - 2 開催準備活動事業
 - 競技会開催に向けての連絡調整及び調査研究
 - 3 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
 (えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- ◎ えひめ国体競技別リハーサル大会運営費補助金 388, 419
- 1 事業主体 市町
 - 2 補助対象事業(補助対象経費)
 - (1)標準経費(競技会運営に共通して必要となる経費)
 - (2)特別経費(競技の特殊性や会場の立地条件、施設の充足度等により必要性や数量等が異なる経費)
 - 3 補助率 県1/2
 - 4 特別加算(会場借上料、競技用具借上料、仮設費等は1/6加算)
 (えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- ◎ えひめ国体競技会運営準備費 10, 350
 えひめ国体の各競技会を円滑に開催するため、市町、県競技団体等関係団体と連携しながら、計画的かつ着実な業務の準備を進める。
- 1 競技会運営三者会議の開催
 - 2 記録業務説明会の開催、記録本部及びプレスセンター設置に係る設計業務委託
 - 3 表彰状等の作成 等
 - 4 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
 (えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

- **障害者スポーツ大会競技役員等養成事業費** 16, 083
障害者スポーツ大会の競技役員等を計画的に養成するため、県競技団体に対し必要な支援を行う。
- 1 障害者スポーツ大会特有5競技の審判員の養成
国体の競技種目になく、かつ、新たに審判員が必要と認められる競技の審判員を養成
 - 2 競技役員(審判員、記録員、放送員等)の育成
 - 3 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- **障害者スポーツ大会ボランティア養成事業費** 11, 540
障害者スポーツ大会に参加する選手をはじめ、役員、一般観覧者等に対してボランティア活動を展開するため、多様なボランティアを計画的に養成する。
- 1 運営ボランティアの養成(国体と一体的に実施)
 - 2 情報支援ボランティアの養成
手話や要約筆記を行う情報支援ボランティアを計画的に養成
 - 3 選手団サポートボランティアの養成
選手団サポートボランティア養成協力校連絡会議の開催
 - 4 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- ◎ **障害者スポーツ大会競技会運営準備費** 18, 099
障害者スポーツ大会の各競技を円滑に開催するため、計画的かつ着実な準備を推める。
- 1 リハーサル大会開催準備
(1)開催日程 29年5月27日(土)、28日(日)
(2)実施競技 正式競技13競技
 - 2 競技会運営支援システム構築・運営
 - 3 プログラム編成会議
 - 4 資格審査等
 - 5 競技用具引継
 - 6 競技付帯サービス準備
 - 7 交付先 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)
- ◎ **障害者スポーツ大会競技会等支援事業費** 15, 992
障害者スポーツ大会で使用する競技用具やバリアフリー機器を購入する。
- 1 競技用具整備
(1)正式競技の競技用具の購入(スラローム旗門、サウンドテーブルテニス用卓球台等)
(2)普及・啓発用の練習球の購入(フットベースボール、グラウンドソフトボール等)
 - 2 競技会場バリアフリー対策
観客用車椅子、音声誘導装置、携帯用磁気ループ等のバリアフリー機器の購入
(「三浦保」愛基金を充当)

- 1 競技力向上対策本部運営費(委員17人)
 - ・業務内容
 - ・競技団体の活動状況の把握、実態に即した助言等の支援活動
 - ・競技団体から提出される個別計画の進捗状況等の分析、評価
 - ・競技力補助金の競技団体への予算配分・執行
 - ・具体的な競技力向上対策の実施・検討及び基本計画の見直し
- 2 競技力向上対策事業費
 - (1) 競技力強化対策事業
 - ・対象 41競技団体 ・選択メニュー 県外遠征、県内強化練習、スポーツ医科学推進
 - ①一般強化配分 全41競技団体に対し、成年競技力の充実・強化を図る。
 - ②特別強化配分 和歌山国体で入賞実績のある競技に対し、競技力の更なる強化を図る。
 - ③戦略的強化配分 高得点が狙える競技に対し、上位入賞できる競技力を身につける。
 - ④オリンピック競技強化配分
 - えひめ国体で正式競技として実施されることとなった競技(7種目)に対し、強豪県に対抗する競技力を身につける。
 - (2) ふるさと選手支援・強化事業
 - 県外在住のふるさと選手の県予選会等への参加経費等を支援する。
 - (3) 競技専属アドバイザーコーチ事業
 - ・業務内容 各競技団体の段階的な強化計画の作成指導や技術指導等
 - ・指導回数 コーチ41人 各3回
- 3 中高生競技力向上対策事業費
 - (1) 中学生トップレベル強化事業(県中学校体育連盟専門部18競技)
 - ・県外遠征又は招待試合 ・プロジェクト企画(県外遠征又は招待試合)
 - ・強化練習兼中学生指導者資質向上研修会
 - (2) 高校生トップレベル強化事業(県高等学校体育連盟専門部29競技)
 - ・県外遠征又は招待試合 ・専属コーチ強化練習
 - ・プロジェクト企画(県外遠征又は招待試合) ・高校生指導者資質向上研修会
- 4 愛顔のえひめスポーツアスリート強化推進事業費
 - (1) えひめ国体強化指定校事業
 - ジュニアを中心に本県選手の競技力向上のために導入した指定校制度で、学校部活動の育成・強化を図る。
 - ・重点強化指定校 高校36部 ・強化拠点大学 大学6部
 - ・強化推進指定校 高校42部
 - (2) トップアスリート強化育成事業
 - 優れた競技力を有する成年選手を「スポーツ専門員」として指定校を中心に配置し、専門競技の指導に携わることで、競技力の底上げ・更なる強化を図る。
 - ・スポーツ専門員 50人
 - ・配置先 強化指定校、強化指定社会人チーム、県体育協会等
 - (3) えひめ国体ひめっこディレクター事業
 - 少年種別を中心に特に強化が急がれる競技に、「ひめっこディレクター」として全国有数の指導者を派遣し、競技力の強化を図る。
 - ・年間指導日数 32日 ・対象 剣道、空手道、体操、ホッケー
- 5 指導者資質向上事業費
 - (1) 指導者講習会派遣事業
 - ・対象 41競技団体 ・派遣者 10人(年1回)
 - (2) 指導者資質向上講習会事業
 - ・回数 年1回 ・受講者 77人(41競技団体各1人、指定校36人)
- 6 えひめ国体ターゲットエイジ強化事業費
 - えひめ国体時に少年種別の主力となる世代の有望選手を育成・強化する。
 - (1) ターゲットエイジ競技力向上事業
 - ・対象 38競技団体 ・選択メニュー 県外遠征、県内強化練習、スポーツ医科学推進
 - ①一般強化配分 38競技団体に対し、競技力の充実・強化を図る。
 - ②特別強化配分 和歌山国体で入賞又はベスト16以上の実績のある競技に対し、競技力の更なる強化を図る。
 - ③戦略的強化配分 選抜チームで強化することが効果的な競技に対し、上位入賞できる競技力を身につける。
 - (2) ターゲッドエイジ・スポーツ医科学サポート事業
 - ・対象 38競技団体 ・講習会 年3回
- 7 社会人スポーツ強化支援事業
 - ・対象 20社会人チーム ・選択メニュー 県外遠征、優秀チーム招待、県内強化練習
- 8 交付先 県競技力向上対策本部
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

競技力向上対策競技用具等整備事業費 14, 792

特殊な競技用具の整備なしには大幅な競技力向上が見込めない競技に対して用具を整備する。

- 1 種目及び整備用具
 - ・セーリング ヨット(ウインドサーフィン級)
 - ・馬術 障害馬術馬
 - ・カヌー スラローム艇、ワイルドウォーター艇
- 2 交付先 県競技力向上対策本部
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

えひめ国体ジュニア育成事業費 15, 398

- 1 ジュニア指導者レベルアップ事業
ジュニア選手の指導者に対し、優秀な指導及びスポーツ医科学に関する講師による研修会を実施する。
 - (1)回数・場所 年3回(県内1会場)
 - (2)参加者 300人
- 2 ジュニアスポーツ支援事業
 - (1)対象 ジュニア選手の育成が不十分な競技3競技
 - (2)回数 ジュニアスクール年9回、普及指導年36回
- 3 スポーツ医科学指導者派遣等事業
スポーツ医科学に関する人材情報の集積や講師の派遣を行い、医科学サポート体制を推進する。
 - (1)分野(講師) 4分野(スポーツドクター、アスレティックトレーナー、薬剤師、栄養士)
 - (2)回数 176回
- 4 交付先 (公財)県体育協会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

えひめ国体ジュニアアスリート強化事業費 21, 250

えひめ国体に向けて、ジュニア選手を中心とする競技力向上対策の充実を図る。

- 1 重点強化指定校へのトップコーチ派遣
 - (1)実施内容 強化合宿等へのトップコーチ派遣(年2回、各3日)
 - (2)対象競技 県競技力向上対策本部が指定する重点強化指定20競技
 - 2 国内トップ選手への強化支援金交付
 - (1)対象者 日本代表選手として国内合宿等に参加する本県出身選手(15～24歳)
 - (2)対象競技 国体実施競技(41競技)、えひめ国体で実施されるオリンピック競技(7種目)
 - (3)支援金 ・国内合宿等 5万円(年1回) ・国外遠征等 10万円(年1回)
- (えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

○ 国民体育大会費 129, 140

- 1 選手団派遣費補助金(772人)
 - (1)国民体育大会 岩手県 (2)冬季大会 長野県
- 2 国体競技力向上環境整備費補助金
用具持込競技のうち、運搬費用が多額になる馬術、セーリング、カヌーの運搬費を補助する。
 - ・補助率 県1/2(上限30万円)
- 3 県体育協会機能強化費補助金
- 4 交付先 (公財)県体育協会
(えひめ国体・障害者スポーツ大会開催基金を充当)

国体予選会派遣費等補助金 8, 663

- 1 国体愛媛県予選会開催費
 - (1)時 期 28年4月～29年1月
 - (2)場 所 県総合運動公園ほか
 - (3)種 目 40競技136種別
 - (4)参加者 約10,000人
- 2 国体四国ブロック大会等派遣費
 - (1)四国ブロック大会派遣費
 - ・場 所 香川県高松市ほか
 - ・参加種目 32競技120種別
 - ・参加人数 成年395人、少年397人
 - (2)中四国ブロック間代表決定戦派遣費
 - ・アイスホッケー成年男子・少年男子(岡山県)
- 3 交付先 (公財)県体育協会